

Title	プログラム
Author(s)	
Citation	年次学術大会講演要旨集, 8: 2
Issue Date	1993-10-22
Type	Others
Text version	publisher
URL	http://hdl.handle.net/10119/5364
Rights	本著作物は研究・技術計画学会の許可のもとに掲載するものです。This material is posted here with permission of the Japan Society for Science Policy and Research Management.
Description	プログラム

プ ロ グ ラ ム

10月23日(土) 9:00~10:30

一般講演

1B1 技術革新におけるディレンマ

○小山 和伸(神奈川大学)

1B2 建設業における戦略的研究開発マネジメント

藤盛 紀明, ○Mohi U. Ahmed(清水建設)

1B3 技術規格の業界標準化プロセス

○柴田 高(横浜市立大学)

1B4 科学技術の研究について

○宗像 英二(日本原子力研究所)

10月23日(土) 9:00~10:30

一般講演

1C1 組織的知識創造の過程と研究マネジメントのメカニズム

○松田 正敏(科学技術政策研究所)

1C2 大規模科学技術システムの研究開発における知識創造インテグレーション

○米澤 克雄(科学技術政策研究所)

1C3 Japan's Use of Government-Sponsored Collaborative Research to Promote Its Computer Industry: Lessons for the West?

○Tim Ray(科学技術政策研究所)

1C4 日本企業の製品開発活動におけるDynamic Capability

○楠木 建(一橋大学), 永田 晃也(科学技術政策研究所), 野中 郁次郎(一橋大学)

10月23日(土) 9:00~10:30

一般講演

1D1 世界におけるサイエンスパークの開発状況と日本の開発動向

○吉澤 純一, 山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)

1D2 都道府県別産業構造の特色と地域科学技術政策

○山本 長史, 権田 金治(科学技術政策研究所)

1D3 研究集積地域における研究交流・技術交流活動について

○鎌塚 肇(筑波大学)

1D4 地方公設試の人材活用策について

○長田 純夫(長崎県工業技術センター)

10月23日(土) 10:40~12:00

特別講演

「R&D Culture and Changing Times; Experience of 3M」

Antonio Gastaldo 住友スリーエム

10月23日(土) 14:00~17:30

パネル討論

「技術革新の国家戦略-国レベルでの効率をいかに高めるか-」

パネリスト

飯 塚 幸 三 クボタ
児 玉 文 雄 東京工業大学
清 水 栄 東芝
月 尾 嘉 男 東京大学
増 田 祐 司 東京大学

10月24日(日) 9:00~12:20

一般講演

2B1 関係者の価値観あわせから入ることのできる研究・開発・具体化の

新手法について(DTCN/DTC)

○江崎 通彦(石田財団)

2B2 研究開発組織における有効な目標設定を行う対話構造の設計

○川村 洋次(筑波大学)

2B3 異分野研究者チームによる新研究テーマ創出活動のプロセスモデルの実証的検討

○伊藤 春彦, 龜岡 秋男(東芝)

2B4 知的成果物データベースに基づく研究開発過程の構造化分析

○平澤 玲, 依田 達郎, 朝光 浩, 李 昌協, 伊地知 寛博(東京大学)

2B5 「開発研究」の思考過程と組織過程に関する事例分析

○伊地知 寛博, 平澤 玲(東京大学)

2B6 製造業における製品分野ごとの研究開発投資について

○本田 祐吉(日本電信電話)

2B7 技術知識の減衰速度率(主要産業別)

○光畑 照久(日本電気)

2B8 ライフサイクルコスト分析による研究・開発投資の効率比較とその改善策に関する一考察(特に人材開発のために)

○岩淵 幸雄(都築関東学園)

2B9 管理会計への導入を目的とする研究開発資産概念

○平澤 玲(東京大学), 谷口 邦彦(大阪科学技術センター), 丹羽 清(日立製作所)

2B10 日本とヨーロッパの企業における研究開発技術力蓄積過程

のダイナミクス

B会場(本館2階 24)

座長 坂倉省吾

-光エレクトロニクスのケース-

○宮崎久美子(サセックス大学)

10月24日(日) 9:00~12:20

一般講演

2C1 The Effectiveness of the Indonesian Industrialization Strategy for the Development of Industrial Technology

○Lukman Hakim, Ryo Hirasawa(The University of Tokyo)

2C2 製造業の研究開発離れの実態・波及・要因分析

○渡辺 千因(通商産業省)

2C3 「公共」技術政策の概念的考察と事例分析

○小杉 友一, 平澤 玲(東京大学)

2C4 研究開発・技術開発活動における外部経済性メカニズム [I]

○権田 金治, 山本 長史, 吉澤 純一(科学技術政策研究所)

2C5 社会系科学技術の開発普及メカニズム

-海洋温度差発電を中心とした複合エネルギー利用システム-

○高橋 謙, 権田 金治, 富沢 宏之(科学技術政策研究所), 尾形 賢(日本鋼管), 梶川 武信(湘南工科大学)

2C6 グレイリテチャー イン ジャパン

○山内 瑞枝(英国大使館)

2C7 Intellectual Property and Patents in Japanese and Western High Technology Companies

○Robert Pitkethly(科学技術政策研究所)

2C8 計量文献学的方法に基づく科学技術情報の動学的分析

○富沢 宏之(科学技術政策研究所), 丹羽 富士雄(埼玉大学)

2C9 主要先進国の科学技術活動の総合指標の作成

○丹羽 富士雄(埼玉大学), 富沢 宏之(科学技術政策研究所)

2C10 政府研究所で開発された技術の実用化に対する戦略研究管理

について

趙 晃熙(科学技術政策管理研究所), 金 知壽(韓国科学技術院), 金 斗煥(科学技術政策管理研究所)

10月24日(日) 9:00~12:00

シンクタンクセッション

2D1 技術開発と市場外部性-エネルギー開発を例として-

○竹下 寿英(テクノバ)

2D2 国立研究所が保有する施設・設備の外部開放

○鈴木 潤, 長谷川 洋作(未来工学研究所)

2D3 研究評価・プロジェクト評価のあり方について-その検討試案-

○大熊 謙治(日本システム開発研究所), 岡部 洋一(東京大学), 松田 正敏(科学技術政策研究所), 諏訪 基(工業技術院), 原 陽一郎(東レ経営研究所)

2D4 R&Dマネジメント支援ツール・知識ベース・システムへの

アプローチ

○大熊 和彦(政策科学研究所), 丹羽 清, 奥田 栄(日立製作所), 中野 文平, 木嶋 恭一(東京工業大学), 伊地知 寛博, 平澤 玲(東京大学)

2D5 R&D戦略構築へのソフトシステムズアプローチの適用可能性に

関する基礎的研究

○中野 正也, 信朝 裕行, 水島 温夫(三菱総合研究所)

2D6 日本企業におけるR&Dのリストラクチャリング

○新井 靖彦(野村総合研究所)

10月24日(日) 13:00~17:30

シンポジウム

「リストラクチャリング-技術戦略の視点から-」

(I) 事例報告

2A1 「日本の鉄鋼業のリストラクチャリングの課題」

荒牧 透(新日本製鐵)

2A2 「設計プロセスの改革-Virtual Engineering-」

沼田 潤(ソニーシステムデザイン)

2A3 「新合機開発と合機メーカーのリストラクチャリング」

萩原 誠(帝人)

2A4 「FD技術開発と事業化」

今村 哲也(花王)

(2) 総合討論

コメント

原 陽一郎(東レ経営研究所)

志村 幸雄(工業調査会)

大滝 精一(東北大学)

C会場(本館2階 26)

座長 川崎雅弘